

主な引受プロジェクト (中堅・中小企業の海外展開支援)

調理器具輸出

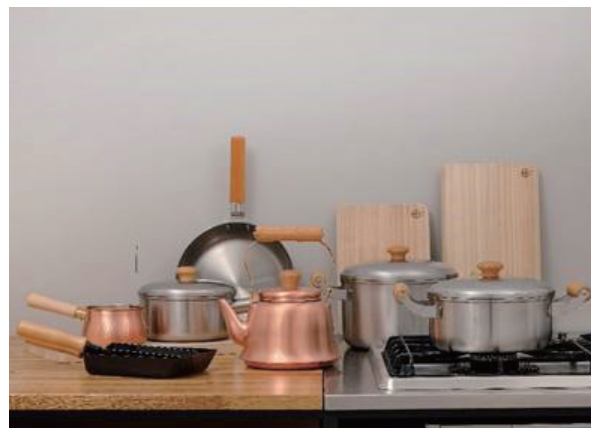
新潟県燕市所在の調理器具メーカーである和平フレイズ株式会社(和平フレイズ)は、台湾向け調理器具の輸出契約において、代金の決済方法が前受金から貨物出荷後の後払い送金決済になることに伴い、代金回収リスクを軽減するために中小企業・農林水産業輸出处金保険を利用しました。

和平フレイズは、1951年の創業以来、商品を利用する方の声に耳を傾けて商品開発を行うとともに、ハンドルねじの材質やつまみの耐熱性といった細部に至るまでお客様目線の自主基準を設け、お客様が満足する商品づくりに取り組んでいます。今回、現在の株式会社第四北越銀行(※)より貿易保険を紹介され、貿易保険によるリスクヘッジ手段を講じ取引先の希望する後払いに対応することが可能になりました。

和平フレイズは、今後も貿易保険を積極活用しながら、世界中に伝統ある燕三条の技術を活かした高品質な製品を輸出拡大していく予定です。

※第四北越銀行:2012年7月からNEXIと業務提携
保険契約締結時は旧株式会社第四銀行

- 保険利用対象輸出金額：約460万円
- 保険契約締結：2020年7月



写真提供：和平フレイズ株式会社

鶏卵輸出

静岡県静岡市所在の商社である日工株式会社(日工)は、県内産鶏卵の香港向け輸出における輸入制限・禁止リスクを軽減するため、貿易一般保険(個別)を利用しました。

近年、香港では安心して生食できる日本産鶏卵の需要が急増しており、日工は静岡県内の生産者から買い付けた鶏卵を香港向けに輸出しています。従来は鶏卵を生食する文化のなかった香港で、良質な日本産を求める消費者と現地で販路を拡大したい県内生産者との間に立ち、安心して高品質な鶏卵輸出に取り組んでいます。

日工は鶏卵のほか、味噌や醤油をはじめとする日本産の食品や日用品も取り扱っており、今後も貿易保険を活用しながら海外市場への販売を拡大していく予定です。

- 保険利用対象輸出金額：約270万円
- 保険契約締結：2021年1月



写真提供：日工株式会社

主な引受プロジェクト (中堅・中小企業の海外展開支援)

テキスタイル輸出

東京都の川越政株式会社(川越政)は、英国向けテキスタイルの輸出事業において、貨物代金の後払い取引金額が拡大した際の代金回収リスクの軽減手段として、中小企業・農林水産業輸出代金保険を利用しました。

川越政は、1957年創業のテキスタイル・繊維製品の総合メーカーで、企画、提案から素材の開発、縫製生産、納品までをトータルで請け負うロスのないサプライシステムを強みとしています。テキスタイル事業では、国内外の数百の取引先ネットワークを活かしてお客様の理想の生地を追求し、生地の豊富な生産実績とアイデアでオリジナル生地製作の要望に応えています。

川越政は、今後も貿易保険を通じて代金未回収リスクに備えながら、海外4拠点のグローバルネットワークを活かして更なる海外展開を図る予定です。

- 保険利用対象輸出金額：約200万円
- 保険契約締結：2021年2月



写真提供：川越政株式会社

日本酒輸出

新潟県新発田市所在の菊水酒造株式会社(菊水酒造)は、大韓民国向け日本酒輸出について、中小企業・農林水産業輸出代金保険を利用しました。

2021年に創業140年を迎える菊水酒造は、「優れた品質」と「おいしさ」を礎に、こころ豊かな暮らしの創造を目指しています。累計3億本以上を売り上げた代表銘柄である「ふなぐち菊水一番しぼり」は、1972年に日本で初めてのアルミ缶入り生原酒として発売され、今日まで多くの方に愛され続けています。

今回、代金後払いによる海外企業との直接貿易は、菊水酒造にとって初めてのケースであり、回収リスクに備えるために、JETROより紹介を受けて貿易保険を利用することとなりました。

菊水酒造は、今後も貿易保険を活用しつつ、創業の地である北越後・新発田から世界中のお客様に向けて高品質な日本酒の販売を拡大していく予定です。

- 保険利用対象輸出金額：約230万円
- 保険契約締結：2021年3月



写真提供：菊水酒造株式会社

アイスクリーム輸出

三重県津市の井村屋グループ株式会社(井村屋グループ)は、輸出貨物代金後払い取引のリスク軽減のため、香港等へのアイスクリーム輸出に対し、簡易通知型包括保険を利用しました。

井村屋グループは、1896年に菓子舗「井村屋」として創業以来、あずきや餡を使用した菓子をはじめ、幅広い食品を長年にわたって製造・販売しています。今回の輸出商品であるアイスクリームについては、1973年発売のロングセラー商品である「あずきバー」や、2013年にグッドデザイン賞を受賞した「やわもちアイス」等、国内でも広く親しまれている商品を開発しています。

井村屋グループは、海外拠点を通じて販路を積極的に開拓しています。その中で、海外取引先に対するカンントリーリスク・信用リスクへの懸念が生じましたが、貿易保険によって包括的なリスクカバーを行うことが可能になりました。今後も貿易保険を利用しながら更なる海外展開を図る予定です。

- 保険利用対象輸出金額：約5,500万円
- 保険契約締結：2020年8月



写真提供：井村屋グループ株式会社

柚子輸出

徳島県徳島市の株式会社基(基)は、フランス共和国(以下、フランス)向けの柚子の輸出について、中小企業・農林水産業輸出代金保険を利用しました。

基は、徳島県の地域商社として、徳島県産や四国産の優れた食品を世界中に届けています。今般、「鮮やかな色合い」と「香りの豊かさ」が魅力の木頭柚子についてフランスのバイヤーから引き合いが来ましたが、支払条件として後払いを提示されたため、代金回収リスクを懸念していたところ、徳島県もうかるブランド推進室からNEXIを紹介され、貿易保険によりリスクヘッジを行ったうえで輸出を行いました。

基は、これからも貿易保険を活用しながら海外市場を開拓し、徳島県及び四国の食品の魅力を世界に広めていきます。

- 保険利用対象輸出金額：約200万円
- 保険契約締結：2020年11月



写真提供：株式会社基

主な引受プロジェクト(中堅・中小企業の海外展開支援)

メガネフレーム輸出

福井県鯖江市の株式会社シャルマン(シャルマン)は、NEXI業務提携先である株式会社福井銀行(※)から紹介を受け、2020年のコロナ渦でのブラジル共和国向けのメガネフレームの輸出の代金回収リスクに備えるため、中小企業・農林水産業輸出代金保険を利用しました。

シャルマンは、1956年にメガネフレーム部品メーカーとして創業以来、完成品を製造するために必要なすべての部品製造や表面処理工程の内製化を進め、総合メガネフレームメーカーとなりました。その後も技術開発を続け、優れたフィット感と、人間工学に基づいた美しいデザインを実現し、現在では100カ国以上にメガネフレーム・サングラスを販売する世界的眼鏡フレームメーカーに成長しています。

シャルマンは、今後も世界中のお客様にメガネフレームを届けるため、貿易保険を活用していきます。

※福井銀行:2015年10月からNEXIと業務提携

- 保険利用対象輸出金額：約350万円
- 保険契約締結：2020年11月



写真提供：株式会社シャルマン

プラスチック用複合添加剤輸出

神奈川県秦野市の共同薬品株式会社(共同薬品)は、ベトナム社会主義人民共和国向けプラスチック用複合添加剤の輸出契約における代金回収リスクのヘッジ手段として、中小企業・農林水産業輸出代金保険を利用しました。

共同薬品は、1939年に「共同して事業を興す」との志の下、工業薬品の製造を目的に創業し、1953年にポリ塩化ビニルの成型加工に必要な安定剤である基礎中間体の工業化に成功したことを契機に、プラスチックの成形加工や機能性付与に欠かせない添加剤の総合メーカーとして発展を遂げてきました。

現在では、「絶えず時代の求めるニーズを先取りし、新しい価値の創造を図り、お客様に満足を提供すること」を理念に掲げ、プラスチック添加剤の配合設計および受託加工事業を展開しています。

共同薬品は、今後も国内顧客のニーズに応えるとともに、貿易保険を活用して海外市場への進出を図っていきます。

- 保険契約締結：2020年11月



写真提供：共同薬品株式会社